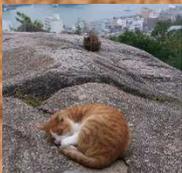


古くからの港町尾道は、海と坂の町で 商店街には観光客があふれ、人情の町です



尾道は、広島県南東部、瀬戸内海に面する。中世に荘園大田庄の倉敷地として開かれ、近世に広島藩の台所と呼ばれた。近代に造船業が活気だった「港まち」「商人のまち」である。

尾道は、文人が作品に残し、現代では映画・アニメなど映像メディアに重用される、「芸術文化のまち」である。



ねこの町

尾道の寺を巡っていると、坂の途中の途中のいたるところにねこが寝転がっており、人々を癒します。

ねこ好きにはたまらない風景です。



ラーメンの町

あっさり醤油ラーメンに背油が乗った尾道ラーメン。

駅前から商店街の中まで、それぞれの店に特徴があり、ラーメン通にはたまらない町です。



坂と寺の町

山が迫る地形に古寺や寺院が立ち並び、坂の上には寺があります。

多くの観光客が坂を登り古寺を目指します。古寺では様々な幸運を祈願します。

